

豊川水系における河川利用者の安全確保のための対策について検討・実施し、水難事故を未然に防止することを目的として、流域の自治体、警察、消防及び漁業協同組合などが集まり、会議及び現地の確認を行いました。

- 【日 時】 平成29年7月13日(木) 13:30～15:30
【場 所】 豊川市中央図書館2階集会室、豊川右岸17k(豊川市三上緑地)付近
【参加者】 豊川沿川自治体(豊橋市、豊川市、新城市)
警察(愛知県警察本部、豊橋・豊川・新城の各警察署)
消防(豊橋市消防本部、豊川市消防本部、新城市消防本部)
河川利用者(寒狭川下漁業協同組合、豊川上漁業協同組合、下豊川漁業協同組合)
教育機関(愛知県東三河教育事務所)
河川・ダム・堰管理者(愛知県新城設楽建設事務所、水資源機構豊川用水総合事業部、豊橋河川事務所)
から計25名が参加
【内 容】 今年度の事故防止対策の報告、各機関の連絡体制の確認、現地状況確認など



会議は豊川市中央図書館の集会室で実施しました。
また、河川における水難事故の発生要因や注意点についてビデオで確認しました。



豊川右岸17k(豊川市三上緑地)付近で現地状況と河川利用状況を確認しました。
また、豊橋市消防本部から水難事故の状況について説明頂き事故防止のための対策について考えました。